

リペアミックス

リペアミックスシリーズ
関連製品

リペアミックスは日本建築学会1997年「鉄筋コンクリート造建築物の耐久性調査・診断および補修指針(案)・解説」の付1.1断面修復用ポリマーセメントの品質基準(案)に適合しており、新築工事から改修工事まで幅広く対応できる断面修復材です。

特長

- 1 施工性** 1日に30mmまで、欠損部で最大60mm程度の施工が可能です。(一度の塗厚は10mmまで)
- 2 圧縮強度** 高強度を発現し、また接着性にも優れています。
- 3 現場管理** 特殊粉末樹脂を混入した完全プレミックス製品の為、現場にて水を加えるだけで安定した品質が得られます。



物性

試験項目	単位	試験値	※1規格値	
単位容積重量	kg/L	2.0	—	
圧縮強度	材齢28日	N/mm ²	58.4	20.0以上
曲げ強度		N/mm ²	9.8	6.0以上
付着強さ	標準養生	N/mm ²	1.9	1.0以上
	温冷繰り返し後	N/mm ²	2.1	1.0以上
吸水量	g	10.5	20.0以下	
透水量	ml/hr	0.3	0.5以下	
長さ変化	%	0.10	0.15以下	

※1 日本建築学会1997年「鉄筋コンクリート造建築物の耐久性調査・診断および補修指針(案)・解説」の付1.1断面修復用ポリマーセメントの品質基準(案)による

※ 試験値は当社で試験した測定例であり、保証値ではありません。



使用方法 詳しくはリヘアミックス施工要領書をご覧ください。

1 下地処理

- ①コンクリート表面にレイタンス、汚れ、油分等があれば全て取り除いてください。
- ②鉄筋が露出している場合には、リヘアペースト（鉄筋防錆剤）を塗布してください。なお、鉄筋に錆が発生している場合は、先にワイヤーブラシ・研磨紙等で錆を除去してください。
- ③下地コンクリートに、キープジョン5倍希釈液でプライマー処理を行ってください。

2 練り混ぜ

- ①リヘアミックス1袋に対して所定水量の清水を徐々に加え、3分間練り混ぜてください。
アルミ製のかく拌羽根を用いると異常膨張をする恐れがあるため使用は避けてください。
- ②1回の練り混ぜ量は40分以内（冬季は60分以内）に使い切る量としてください。
（練り足し、練り直しはさけてください。）

リヘアミックス	1袋 (20kg)
水量	約2.7ℓ
練り上り量	約11ℓ/袋
塗り面積 (10mm厚)	約1.1m ²

3 施工

- ①下地にコテ圧をかけて2~3mmしごいた後、所定の厚みに施工してください。
- ②一度の塗厚は10mmまでとし、1日30mmまで施工可能です。塗厚が30mmを超える場合は、夏季1日以上、冬季3日以上以上の養生期間をとり、所定の厚みまで施工してください。
- ③壁で深さ30mm以上あるいは0.3m²以上、または上げ裏施工の場合には、ステンレスアンカーピン、ステンレス線を併用してください。

4 養生

- ①仕上げ材施工までの養生期間は7日（冬季10日）以上としてください。
- ②直射日光や雨風が当たらないように、シート掛け等の養生をしてください。



注意事項

■応急措置

1. 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧している場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療措置を受けてください。

■使用上の注意

1. 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工してください。
2. 破袋または一度開封して放置された材料は使わないでください。
3. 本製品はセメント製品につき湿気厳禁です。
雨露や直射日光を避け、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管していただき、製造後3ヶ月までを目安に使用してください。

■取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触をさけるため、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等）を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

■輸送上の注意

1. 粉塵のたない方法で輸送してください。
2. 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3. 湿気、水漏れに注意してください。

■漏出時の注意

1. 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2. 粉塵が飛散しないように注意してください。
3. 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4. 飛散したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5. 付着したものは水で洗浄してください。

■廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表（マニフェスト）を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

■その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

■カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2012年7月に作成しました。



株式会社 トクヤマ エムテック

本社 103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

大阪支店 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

九州支店 861-0821 熊本県五名郡南関町大字下坂下4821-1 ((株)熊本砂砂鋳業 内)
TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202

中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発グループ2F
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

工場 / 枚方工場 (大阪) 袖ヶ浦工場 (千葉) 九州製造拠点: (株)熊本砂砂鋳業 (熊本)

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

販売店

株式会社 テクノブリッド

〒150-0032
東京都渋谷区鶯谷町7番1号
渋谷マンション303号
TEL: (03) 6416-5254
FAX: (03) 3461-2254